

氏名： 足助 太郎
分野名： 位相幾何、力学系
キーワード： 葉層構造、幾何構造、特性類

現在の研究概要

横断的に複素解析的な複素構造や、それに関連する事柄を中心に研究している。複素構造などの幾何学的構造を横断的に持つ葉層構造は、葉層構造としてのみならず、幾何学的構造を持つ多様体上の力学系との関連においても興味深いものである。現在のところ注目しているのは主に二次特性類や極小集合である。これらは葉層構造の分類空間の性質や、葉層構造の変型などに深く関連する重要な対象である。また、横断的に複素解析的な葉層構造は、複素多様体の自己同相群の研究などに用いることができるが、いろいろな意味でこの方面の研究は未だ途上であるため、これらについても研究を行っている。

学生への要望

大学院に進学すると、通常は二年間で修士論文を書き上げなくてはなりません。論文を書くためには、何かについて研究し、何らかの発見をする必要があります。このことは肝に銘じておいて下さい。

研究にあたって大切なことの一つは、興味が湧く対象を見つけることです。単に講義に出席するだけではそのようなことはなかなか見つかりません。いろいろな本や論文を読んだり、大学内外で行われている様々なセミナーに参加したり、あるいは友人や、教員をはじめとする他の研究者と話をするのがよいでしょう。研究の最先端にあるようなことを最初から理解できる必要はありません。しかし、そのようなことを理解するための努力は惜しまないで下さい。

また、研究にあたっては、あまり興味が湧かないようなことも学ぶ必要がしばしば生じます。これらのことを学ぶ時間は大学院に進学してからはそれほどふんだんには取れません。基本的な事柄については大学院に進学する前から分け隔て無く学んでおいて下さい。得はしないかもしれませんが、損をすることはまずありません。